

「若葉区地域活性化支援事業」評価シート

団体名： 若葉街づくりマップ研究会

事業名称： 「若葉区いいところ再発見マップ」の作成

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
1	実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	事業計画に沿って事業がすすめられた。
2		事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	B	子育て世代の息抜きスポットの提案や障がい者の地域活動の紹介等は、完成されたマップの中に盛り込まれている。
3		事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	A	マップを通して、地元の魅力を再発見し愛着を持てるようにしたり、理解を深めることができるようにできたことは、地域の活性化に寄与する取り組みである。
4	団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	B	広報の方法として、モノレール各駅や協賛店への配架が行われている。

	評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
5	団体の活動に対する評価	B	団体の活性化が進んだか。
6			団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか
			マップ作成の際の聞き取り活動等を通して、外部との交流を積極的に行っている。
			活動の中で「横とのつながり」を感じることができ、今後のまちづくりに生かしたいという考えが生まれたことや、計画当初からモノレール沿線の活性化を主眼においていたことなどから、今後も活動を継続してゆくものと考えられる。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください